

☆RIM POLYOLEFINS INTELLIGENCE DAILY

★No. 2902 Jul 30 2019

Copyright (C) 2019 Rim Intelligence Co. All rights reserved.

—TOKYO, 18:30 JST Jul 30 2019<Assessment Closing Time>

「リム価格」は登録商標です 登録番号・第5387777号

◎お知らせ

○IMO最新動向・アセスメントメソドロジー説明会のお知らせ

国際海事機関(IMO)が2020年1月から船舶油の硫黄分規制を強化するのに伴い、リム情報開発はいわゆる「適合油」の価格評価を9月以降、複数のレポートで順次、開始いたします。これに関する説明会を9月10日(火)13時30分より、下記のとおり開催いたします。また、国内外の適合油最新動向を、当社の担当記者が説明いたします。参加無料。参加を希望される方は下記のリンクよりお申込みください。

<https://www.rim-intelligence.co.jp/contents/info/2019methoSetsumeji/>

【アセスメントメソドロジー説明会】

日時：9月10日(火) 13時30分～16時00分(13時受付開始)

場所：株式会社QUICK 「QUICK Square(クイックスクエア)」

東京都中央区日本橋室町2-1-1 日本橋三井タワー14F(三越前駅)

内容① IMO最新動向

② アセスメントメソドロジー説明会(順不同)

- *バンカーオイルレポート
- *国内石油製品レポート
- *アジア石油製品レポート
- *LPGレポート

◎リムエネルギー総合指数22種(レックス22、2010年平均=100)

30日のレックス22は、前日から0.24ポイント下落し93.91です。

リムレポートのご紹介

リム情報開発のレポートラインアップは、下記のURLからアクセスください。各レポートのサンプルに加え、内容についての詳細な説明がご覧いただけます。

<https://www.rim-intelligence.co.jp/first/report>

原油・コンデンセート	アジア石油製品	バンカーオイル
ローリーラック(国内陸上)	ジャパン石油製品(国内海上)	LPG
石油化学	ポリオレフィン	LNG
電力	デイリーデータ	Rim Data File
CROSS VIEW軽油	CROSS VIEW重油	

上記に関するお問い合わせはこちらまで

TEL 03-3552-2411

E-mail info@rim-intelligence.co.jp

◎Olefins (\$/MT)			
	CFR N. E. Asia	CFR S. E. Asia	FOB Korea
Ethylene	+ 860/ 900 +	+ 770/ 810 +	+ 860/ 900 +
Propylene	950/ 980	870/ 900	900/ 930
Butadiene	1, 140/1, 180	1, 090/1, 130	1, 090/1, 130

◎China Domestic (Yuan/MT)	
	East China
Propylene	- 7, 700/ 7, 800 -
Propylene (Shandong)*	+ 7, 900/ 7, 950
Butadiene	+ 9, 300/ 9, 400 +
SBR	10, 150/10, 250
BR	10, 300/10, 400

*Shandong prices refer to ex-tank assessments in the Shandong area.

◎Polymers (\$/MT)				
	CFR China	CFR S. E. Asia	China Domestic*	USD [^]
LDPE (Film)	990/1, 010	1, 010/1, 030	8, 350/8, 450	1, 014
LLDPE (Film)	910/ 930	930/ 950	7, 800/7, 850	944 -
HDPE (Film)	980/1, 020	980/1, 020	8, 650/8, 750	1, 050
HDPE (Yarn)	980/1, 020	980/1, 020	8, 900/9, 000	1, 080 -
PP (Homo) - BOPP	1, 050/1, 070	1, 080/1, 100	—	—
PP (Homo) - Yarn/INJ	1, 040/1, 060	1, 070/1, 090	8, 700/8, 750	1, 053
PP (Block Co) - INJ	1, 060/1, 080	1, 090/1, 110	—	—

*Yuan/MT, [^]USD calculated from China Domestic.

◎PVC and Feedstocks (\$/MT)	
	CFR China
PVC	850/860
Ethylene Dichloride	300/320
Vinylchloride Monomer	680/700

◎Weekly & Monthly Average**				
	22. Jul - 26. Jul	Jun Ave.	22. Jul - 26. Jul	Jun Ave.
Ethylene	850/ 870	785/ 823	760/ 780	697/ 734
Propylene	962/ 978	902/ 921	882/ 898	822/ 841
Butadiene	1, 108/1, 156	1, 092/1, 123	1, 058/1, 106	1, 042/1, 073
FOB Korea				
Ethylene	850/ 870	751/ 787		
Propylene	916/ 929	871/ 891		
Butadiene	1, 058/1, 106	1, 042/1, 073		
China Domestic*				
Propylene	7, 720/ 7, 820	7, 082/ 7, 153		
Propylene (Shandong)	7, 720/ 7, 800	7, 311/ 7, 387		
Butadiene	9, 140/ 9, 240	8, 482/ 8, 579		
SBR	10, 090/10, 190	10, 611/10, 811		
BR	10, 380/10, 480	11, 258/11, 400		
CFR China				
	22. Jul - 26. Jul	Jun Ave.	CFR S. E. Asia	
			22. Jul - 26. Jul	Jun Ave.
LDPE (Film)	990/1, 010	950/ 990	1, 010/1, 030	989/1, 019

LLDPE (Film)	906/ 928	895/ 925	932/ 950	972/1,000
HDPE (Film)	978/1,020	974/1,013	978/1,020	998/1,022
HDPE (Yarn)	978/1,020	969/1,008	978/1,020	1,018/1,042
PP (Homo) – BOPP	1,050/1,066	1,050/1,075	1,080/1,100	1,074/1,094
PP (Homo) – Yarn/INJ	1,036/1,052	1,026/1,055	1,066/1,086	1,054/1,074
PP (Block Co) – INJ	1,060/1,076	1,073/1,098	1,090/1,110	1,093/1,113
China Domestic*				
LDPE (Film)	8,350/8,450	8,074/8,174		
LLDPE (Film)	7,800/7,850	7,589/7,668		
HDPE (Film)	8,650/8,750	8,371/8,471		
HDPE (Yarn)	8,900/9,000	8,821/8,921		
PP (Homo) – Yarn/INJ	8,700/8,750	8,271/8,347		
CFR China				
PVC	850/ 860	866/ 876		
Ethylene Dichloride	300/ 320	377/ 397		
Vinylchloride Monomer	720/ 740	696/ 716		

◎Spread/Olefins (\$/MT)**				
	Ethylene	Propylene	Butadiene	Naphtha
Ethylene	—	-85 +	-280 +	370 +
Propylene	85 -	—	-195	455 -
Butadiene	280 -	195	—	650 -
Naphtha	-370 -	-455 +	-650 +	—

Calculated from the price difference between each product and CFR Japan Naphtha.

◎Spread/Polyolefins & Intermediate VS Feedstocks (\$/MT)**							
LDPE (Film)	102 -	PP/Homo (BOPP)	95	SM	254 -	EDC	55 -
LLDPE (Film)	84 -	PP/Homo (Yarn/INJ)	85	Phenol	-173	VCM	188
HDPE (Film)	85 -	PP/Block Co (INJ)	57	PTA	158 -	PVC	158
				MEG	27 -		

Calculated from the price difference between each product and its feedstock.

**These are reference prices and not price assessments.

◎オレフィン ○エチレン

アジアのエチレン相場は北東アジア着が860～900ドル、東南アジア着が770～810ドル、韓国積みが860～900ドルといずれも前日から20ドル高となった。需給の引き締め感を受けた。

北東アジア向けの商談では8月末から9月着のカーゴに対し買い気がみられる。一方で、売り物がみられず。このなか、市場関係者からは需給バランスはタイト化傾向にあるといった声も出始めている。供給面では、8月以降に東南アジアや台湾で複数のナフサクラッカーが定修を計画し

ている。加えて、中東などアジア域外からアジア市場にカーゴの流入がみられない。さらにはマレーシアや韓国でのこのところのトラブルの影響により、売り物が引き絞られていることも影響しているようだ。需要面では、エチレングリコール（EG）相場も堅調に推移しているのをはじめ、EG以外も各誘導品からの引き合いは堅調なようだ。こうした状況のなか、買いアイデアは860ドルで聞かれた。トレーダー筋からは880ドルでも買い手は商談に応じる可能性があるとの観測も寄せ

られた。一方、売りアイデアは900ドル以上で伝えられている。なお、先週末までに8月末着が875ドルで成約されていたとの情報も寄せられている。

東南アジア向けの商談では具体的な交渉は聞かれず。30日締め切りでタイの PTTGC が8月11～13日に到着する3,500～5,000トンを対象とした

買付け入札を実施していたのは既報どおり。これについて、売り物がないたため不調に終わるのではないかとの見方がトレーダー筋から寄せられている。このほか、インドネシアの需要家1社は8月着品について契約玉で手当てを終えたため、スポットで買い付ける必要性はないと述べた。

○プロピレン

アジアのプロピレン相場は、北東アジア着が950～980ドル、東南アジア着が870～900ドル、韓国積みが900～930ドル、いずれも前日からもち合った。

北東アジア市場では、売り物が少ないなか、売り手、買い手ともに取引を急がず、静かな商況が続いている。先行き9月品の交渉が中心となるが、台湾と東南アジアのプロピレン設備で定修が続いているなか、供給に依然として引き締め感があるとの観測が聞かれる。また、中国国内で先行き複数の新規設備が立ち上がる予定であるが、先行きの稼働状況に不透明感があるため、供給が決して潤沢とは言えないもよう。

中国国内では、華東地域相場が7,700～7,800元と前日比200元安となった一方、山東地域相場は

7,900～7,950元と同50元高。華東地域では、誘導品相場が追随しきれないなか、買い気が後退したことを受けた。山東地域では、天津渤海のプロパン脱水素設備の稼働率が半分程度低下したとの情報が流れ、相場の基調が強まった。

日本では、新規ポリプロピレン設備1基が8月後半に試運転を開始する見通し。このなか、日本国内のプロピレン需給が引き締まる傾向にある。

東南アジア市場では、設備の定修により、プロピレン供給に引き締め感が強く、買い気が旺盛と聞かれる。トレーダー1社によると、足元の相場水準を上回る価格で買い気を示す需要家がいるというが、ファームな買いアイデアは確認されていない。

○ブタジエン

アジアのブタジエン相場は、北東アジア着が1,140～1,180ドル、東南アジア着が1,090～1,130ドル、韓国積みが1,090～1,130ドルといずれも前日比横ばい。

北東アジア市場では、商談可能な売り物が見当たらないなか、ファームな商談が聞かれず、静かな商況となった。トレーダー1社によると、8月着の期近品であれば買い手は1,150ドルでも買い気を示しているが、9月着に対する買いアイデアは1,050～1,100ドル程度で提示されているという。しかし、供給タイト感が強いなか、成約が聞かれず、相場も前日並みの水準で維持されている。先週の取引では、9月後半着が1,120～1,130ドルで韓

国向けに成約されたもよう。数量は6,000トンと聞かれるが、そのうちの1,000トン程度がスポット玉との情報がある。

中国国内では、華東地域相場が9,300～9,400元と前日比100元高。Sailboat 石化のメタノール法オレフィン(MT0)設備が足元で稼働停止中にあるうえ、中国石化のブタジエン在庫も低く、供給タイト感がある。こうした状況下、届ベースの売りアイデアが9,800元に上昇しているようだが、成約水準は9,500～9,600元で聞かれる。これをタンク出しに換算すると9,300～9,400元に相当する。

東南アジア市場では、スポット需要があるものの、売り物が薄いなか、商談が成り立たない。

◎稼働状況

2019 Olefin Production Unit Maintenance/Startup Schedule					
Country	Producer	Capacity	Start	Finish/Duration	Status
JAPAN	MITSUI CHEMICAL	612	3-Jul	3-Aug	Planned
CHINA	LUXI CHEMICAL(MTO)	120	23-Jul		Startup
KOREA	HANWHA TOTAL	1095	26-Jul	3days	Restarted
KOREA	HANWHA TOTAL	310	7-Aug		Expanded Part
CHINA	SAILBOAT CHEMICAL	380	End Jul	10 days	Unplanned
INDONESIA	CHANDR ASRI	600	1-Aug	45 days	Planned
TAIWAN	FPCC NO.2	1035	15-Aug	30-Sep	Planned
MALAYSIA	PETRONAS CHEMICALS	600	Mid Aug	50 days	Planned

Capacity as Ethylene '0000mt/year, PDH and RFCC as Propylene Source: Rim survey

◎ポリオレフィン

中国向けのポリオレフィン相場はいずれも前日から変わらず。このところの大連商品取引所におけるポリオレフィンの先物相場の軟調さを背景に基調は弱いものの、前日から相場の水準には変化がみられない。市場関係者からは成約水準として中東品の直鎖状低密度ポリエチレン (LLDPE) Filmが910~930ドル、高密度ポリエチレン (HDPE)

Filmが980~990ドル程度と伝えられている。

東南アジア向けのポリオレフィン相場はいずれも前日から変わらず。ポリオレフィンメーカー1社はベトナム向けにLLDPE Filmを950ドル程度で販売したほか、HDPE Filmに対する買値を980ドル程度で受けたと伝えた。

◎PVCおよびPVC原料

塩ビ樹脂 (PVC) の中国着相場は850~860ドルと前日から変わらず。多くの売り手が8月品の予定数量を完売しており、売り物がみられないなか、新たな商談は聞かれない。

インド向けでは、8月品に対する買い気が強かったと指摘されていたのは既報のとおり。この要因の一つとして、ブラジルでPVCの生産が低下していた影響により、同国からインド向けの輸出が減少していることも挙げられた。北東アジアの売り手1

社が、近々追加の販売を行う姿勢を示しているのは25日付で報じたとおり。8月品の当初の予定数量は完売したものの、需要家からの引き合いが旺盛なため、少量ながら追加で販売する方針を示している。価格はすでに販売した8月品の価格よりも引き上げる見通しだ。また9月品の商談では、モンスーン明け要因により、前月より需要が拡大する可能性が高いことから、相場が上昇しそうだとの見方を示す市場関係者が複数みられる。

◎マーケットニュース

○経産省=6月の主要化学製品需給実績、化学工業統計速報

詳細は下記からご覧いただけます。

<https://www.rim-intelligence.co.jp/news/select/category/data/article/650897>

○[貿易統計]6月の主要化学製品輸出入

詳細は下記からご覧いただけます。

<https://www.rim-intelligence.co.jp/news/select/category/data/article/650899>

○アジア製油所トッパー稼働状況〈韓国〉

リム調べによると、韓国石油各社の合計の原油処理量は30日時点で日量302万バレルと、先週から10.2%上昇し、日量34万バレル増となった。SKエナジーおよびGSカルテックスは、製油所稼働率を90%台まで引き上げている。全社の常圧蒸留装置の実働能力は日量331万9,000バレル。平均の製油所稼働率は実働能力に対し91.2%だった。

◇

※リムレポートの転送は著作権により堅く禁じられております。購読契約者である組織以外だけでなく、同契約者の組織内の他部署、支社、支店などへの転送も出来ません。本レポートの全部もしくは一部の転載も禁じられています。著作権違反が発覚した場合、違約金が発生することがあります。本レポートに記載された情報の正確性については万全を期しておりますが、購読者が本レポートの情報をを用いて行う一切の行為に関して、リム情報開発株式会社は責任を負いません。また、天災、事変その他非常事態が発生し、または発生するおそれがあり、運営が困難となった場合、レポート発行を一時的に中断することがあります。

事業所一覧

[東京本社]	Tel:03-3552-2411, Fax:03-3552-2415 e-mail: info@rim-intelligence.co.jp
[シンガポール支局]	Tel:(65)-6345-9894, Fax (65)-6345-9894, e-mail: hagimoto@rim-intelligence.co.jp
[北京支社]	Tel:(86)10-6498-0455, Fax:(86)10-6428-1725 e-mail: guanhong@rimbj.com
[インド支局]	Tel:(91)-98795-50717, e-mail: kamlesh@rim-intelligence.co.jp
[上海支社]	Tel:(86)-21-5111-3575, e-mail: rim_sh@rim-intelligence.co.jp

(C) 2019 RIM INTELLIGENCE CO.